

サポーター研修 WG

2018年6月28日(水)

20時00分～

出席者：五島、小松、齋藤、田中、堀尾、森岡、矢作

- テーマで講師をつくることにした。⇒2回目の議事録を参照
- 1テーマ35分で講義をする。内容は、ある程度、講師に任せることにする。
- ヘルパー小松さん：ヘルパーとしての気づきは何か？…身体状況、体調の変化、何で噛めないのかに気付く。立ち上がりができない、手すりが必要⇒CMに情報提供。…食事の際の気づきを一覧表にして持ち帰ると、自宅で使える。◆ヘルパーは全部の気づきをチェックする。
- 薬剤師から：健康食品の話、サプリの話。食中毒のことが話せるかな…。薬局の機能について話せるかな。食支援に直接関与する話が良いなあ。◆薬局で質問されることは？…病態に関して何を食べて良いか悪いか。食べ合わせ、飲み合わせの質問があったりもする。◆一般の人が関心を持つ内容だと良いよね。…そんな話はヘルパーで関わっている時にも出て来ます。◆利用者本人は、言われた以上に思い込が強いことがある。◆気になっていることがあれば聞いてほしいが、それをヘルパーさんが代わりに聞いて頂くというのも助かります。◆骨粗しょう症の薬を飲んでいる人が歯科受診をするのはダメと思っている人がいる。◆栄養士とかぶる話があっても良い。
- 栄養士：栄養の話をする、そこでサプリの話が出てくるのでは。
- 専門職的に知りたいことがある。⇒対象によって内容を少し変えたりするか。
- 食支援サポーターの食支援サポーターみたいなもの考えることが必要。ねずみ講のように。…さらに、一般の方が教えられる方にまわると面白いよねというのが、現在の構想。

☆講師 現在：五島先生②③、溝尾先生①、田中さん④、佐藤さん③、山上さん④、河野さん④、森岡⑥ 候補：高瀬さん(介護食品)⑤、齋藤さん(薬剤師)①、矢作さん(栄養士)④⑤、越後さん(PT)④、堀尾さん⑥

① 全身状況：医師、看護師、薬剤師

② 口腔環境：歯科医師、歯科衛生士

③ 摂食嚥下機能：ST

④ 食事環境：PT、OT、介護福祉士、福祉用具専門相談員

⑤ 栄養：栄養士、介護食品関係

⑥ 相談援助：ケアマネ、MSW、高相職員

☆テーマ ①～⑥

医師①在宅療養に関わる疾患と予後予測、緊急時の対応

歯科医師②食べるための口をみましょう

ST③噛むこと・飲み込むことの機能と訓練

福祉用具専門相談員④食事環境の作り方、用具の選び方

栄養士⑤低栄養予防、栄養を考えた食材の選び方・切り方、アンチエイジング

介護食品関係⑤介護食品の選び方

ケアマネ⑥食支援のアセスメント、多職種連携

〈11月研修会について〉

- 11月17日（土）開催予定。齊藤さんと矢作さんペア。
- 五島先生（概論）15分、齊藤さん（各論）35分、矢作さん（各論）35分
- 11月に向けて、それぞれ資料を作ってもらおう。

〈マイスターの定義について〉

- 今までは、マイスターは講義ができる人という定義だった。誰がマイスターだかもわからなかった。
- サポーター養成講座を受けた人はサポーター。
- マイスターは、社会資源を紹介できる人という定義とした。..150人いる新食研メンバーのうち100人を紹介できる！とかでも良い？！◆ハブとなる人がマイスター。
- 地元（新宿区）のマイスターをつくる。
- ポスターにマイスターを載せよう！
- ここをマイスター選定委員とする？
- 名前公開、事務所公開、連絡先公開は必須？
- 推薦しながら条件を考える。
- チラシはそでぶらすで。
- マイスターに連絡がきたら、適切などろにつなぐというのも良い。◆社会資源を有益に使えるようにしよう。..薬局に矢作さんという管理栄養士がいるよ！とか、ここにヘルパーの小松さんがいるよという紹介ができるといいね！
- マイスター：五島、堀尾、森岡から始めよう！

【次回予定】

- スライドを持ち込める人がいれば、それを見よう。
- チラシ作成と宣伝方法 専門職向け/一般向け（百人町アパート6号棟、みんなのリビング葛が谷
- サポーター研修講師養成講座 住民が住民を教えるようなイメージ

2018年7月30日(水) 19時30分～

ふれあい歯科ごとう